

L-22X

≡ OPTICON

クイックスタートガイド

はじめに

- ・2次元ハンディスキャナをご購入いただきまことにありがとうございます。
- ・本書では本製品をご使用になる上での機能設定方法について説明しています。
- ・本クイックスタートガイドの内容をお読みになったあとは、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

おことわり

- ・本書の内容は、予告無く変更する場合がございます。
- ・本書の内容につきましては、万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社営業部までご連絡ください。
- ・本書の一部または全部を事前の承諾無く、無断で複写、複製、翻訳、変更することを禁じます。
- ・本書に記載されている会社名および製品名は、弊社の商標または登録商標です。
- ・本書の記載内容に依存することによって直接的・間接的に生ずる損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

使用上の注意（詳細については仕様書およびマニュアルをご参照ください）

電氣的取扱い

- ・本体に異常が発生もしくはは動作しなくなった場合は、ケーブルおよび AC アダプタを抜いて販売代理店までご連絡ください。そのままにすると故障や発熱、発煙、発火などの原因となります。
- ・規格外の電圧で使用しないでください。発熱、発煙、発火の原因となります。
- ・AC アダプタを水にぬらさないでください。発熱、発煙、発火や感電の原因となります。
- ・電源を供給した状態でコネクタの抜き差しをしないでください。

過度の衝撃・ストレス

- ・本体を落下させないでください。
- ・本体の上にものを置いたり、押したりしないでください。
- ・本体のケーブルを振り回さないでください。けがなどの事故や機器破損の原因になります。

ケーブル取扱い

- ・ケーブル被覆の切れ・破れや、これによる導線の露出、また両端根本の蛇腹部に破損がある場合、また外観に異常が見られない場合でもケーブル部に発熱がある場合は、ケーブルおよび AC アダプタを抜いて販売代理店までご連絡ください。そのまま使用すると故障や発熱、発煙発火などの原因となります。
- ・本体ケーブルをホスト機器（P C・タブレット等）に巻き付けるなどしないでください。根本部蛇腹部やケーブル被覆の破損の原因となるだけでなく、故障や発熱、発煙、発火の原因になります。
- ・本体および AC アダプタのケーブルに重い物を乗せたり挟んだりしないでください。
- ・ケーブルが硬くなるほどの低温でケーブルを無理に曲げないでください。

使用環境

- ・仕様温度範囲外で使用しないでください。
- ・可燃性物質（ガス、火薬等）が発生する場所では使用しないでください。発煙、発火のおそれがあります。
- ・雨や水などのかかる場所で使用しないでください。
- ・寒い場所から暖かい場所へ移すと、結露することがあります。万一結露した場合は、付着した水滴が蒸発するまで、本製品の使用を控えてください。
- ・湿度の高い場所や、ほこりの多い場所に放置しないでください。
- ・長時間日光に当たる場所や高（低）温になる場所には放置しないでください。
- ・静電気の起こりやすい場所やラジオなど磁気が発生する機器の近くには置かないでください。誤作動を生ずることがあります。
- ・不安定な場所には置かないでください。

その他取扱い

- ・分解しないでください。
- ・読み取り窓を汚したり、キズつけないでください。読み取りに悪影響を及ぼすことがあります。
- ・読み取り窓から LED 発光部を直接覗かないでください。目に障害を与える恐れがあります。
- ・食用 / 工業用油脂や、化学薬品をつけないでください。
- ・落雷等による瞬時電圧低下に対して、誤作動が生ずることがあります。
- ・小児には使用させないでください。

5年保証内容

1. 保証範囲

本サービスは、保証期間中に起きた自然故障に対して適用となり、故障の原因が製造又は部品に起因していることが前提となります。

保証期間中であっても次の場合は有償修理の対象となります。

- (1) お客様または第三者による機器の改造及び分解、仕様書範囲外の接続・使用を原因とした故障
- (2) 火災、落雷、水没、地震およびその他天災や地変による故障
- (3) 塩害、ガス害（硫化ガス等）等による故障
- (4) お客様の故意過失による故障
- (5) 製品仕様外の環境下や運用により生じた故障（落下衝撃など）
- (6) スキャンエンジンの故障(5年以上経過した製品)
- (7) 内蔵振動モーターの故障(1年以上経過した製品)
- (8) 付属品又は消耗品（ケーブル、バッテリーなど）に生じた故障または損傷
- (9) シリアル番号の確認が出来ない機器

2. 保証期間

出荷日より5年間とさせていただきます。

Copyright © 2017 OPTOELECTRONICS CO.,LTD. All rights reserved.

梱包内容

お買い上げいただいた本製品の梱包内容は下記のようにとなっております。 ご確認の上万一欠品、破損品がございましたら、お手数ですがお買い上げになった販売代理店、または弊社までご連絡ください。

□ USB-HIDキーボード / USB-COM インターフェイス仕様の梱包内容

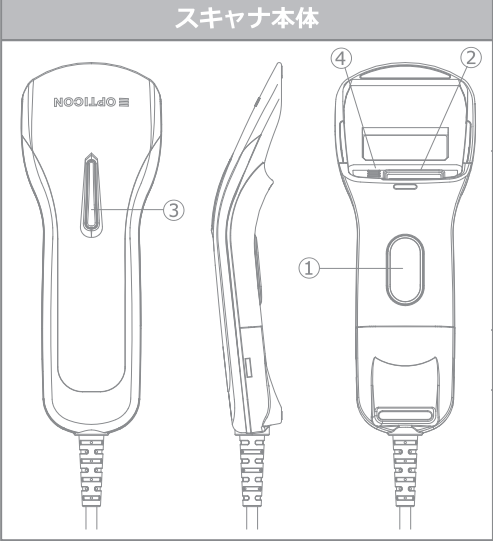
番号	アイテム	型式	説明
1	スキャナ本体	L-22X	2次元ハンディスキャナ（2.0m ケーブル付）
2	クイックスタートガイド	-	本書

□ RS-232C インターフェイス仕様の梱包内容

番号	アイテム	型式	説明
1	スキャナ本体	L-22X	2次元ハンディスキャナ（2.0m ケーブル付）
2	AC アダプタ	-	電源用ACアダプタ
3	クイックスタートガイド	-	本書

各部機能と名称

□ 各部機能と名称

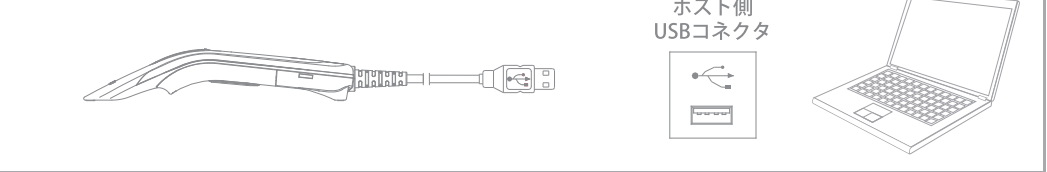


番号	アイテム	説明
①	トリガキー	このキーを押すと読み取り窓より撮像を開始し、LED照明が投光され、対象物の読み取りを行います。
②	読み取り窓	読み取り撮像系、LED照明、およびエイミングの光路です。汚れ等がない状態で読み取りを行ってください。
③	ステータスLED	ステータスをフルカラーLEDにより表示します。
④	ブザー音孔	内蔵しているブザーの音を外部に伝えるための孔です。

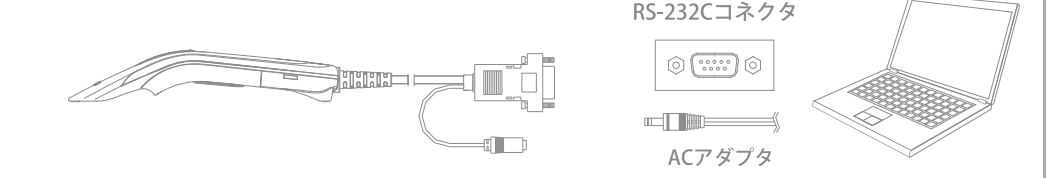
接続および動作確認

- ・ホスト機器との接続
インターフェイスコネクタをホスト側に接続します。 接続し電源が入るとスキャナから起動音がなり、スキャナ上部のインジケータが点灯して読み取り待機状態になります。

■USB インターフェイス



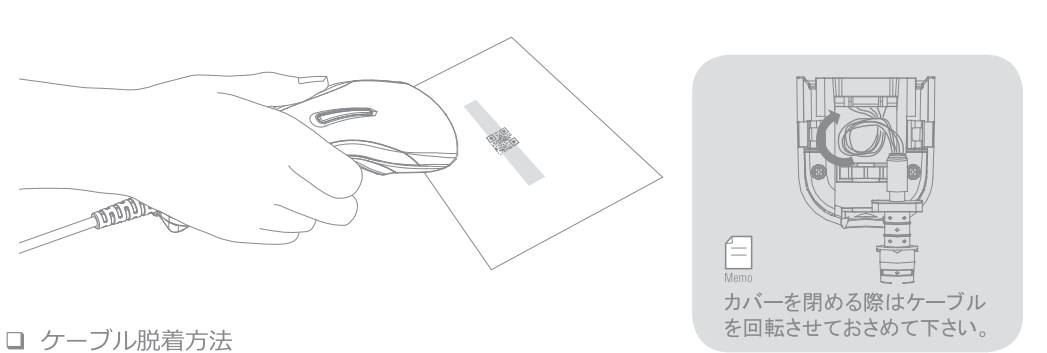
■RS-232C インターフェイス



基本操作

- ・基本操作と読み取り

スキャナは、画像を取得することでターゲットコードを読み取ります。トリガキーを引くことで読み取りを開始します。通常、スキャナの先端から約40mm付近で、緑色エイミングをガイドにして読み取りを行います。



□ ケーブル脱着方法



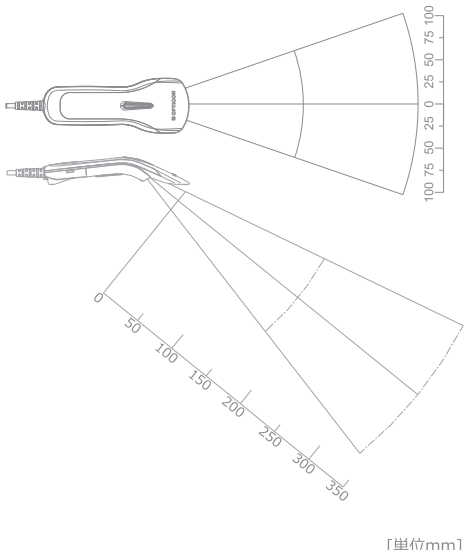
※カバーを開める際は指を挟まないよう注意してください。

仕様概要

インターフェイス	
インターフェイス	USB (HID/COM)、RS-232C
入力電源電圧	4.5～5.5V
ケーブル	2.0 m ストレート標準(脱着式接続済み)
コネクタ	USB : USB-A プラグ RS-232C : D-sub 9pin メス
同梱品	ACアダプタ (RS-232Cのみ)

読み取り特性	
読み取り方式	CMOSエリアセンサ（最大100fps）
読み取り光源	電球色LED
エイミング	シングルライン緑色LED
読み取り確認	上部シングルバー3色LED表示、ブザー、バイブレーション
画像出力	Windows Bitmap、JPEG
読み取りコード (1次元バーコード)	JAN-13/8、EAN-13/8、EAN Add-on、UPC-A/E、UPC Add-on、Code 39、Code 128、NW-7 (Codabar)、Industrial 2 of 5、Interleaved 2 of 5、Code 93、MSI/Plessey、Code 11、GS1-128、GS1 DataBar、Postal Code
読み取りコード (2次元コード)	PDF417、MicroPDF417、GS1 Composite、Codablock F、QRコード、マイクロQR コード、Data Matrix (ECC 200)、MaxiCode、Aztec Code、Chinese-sensible Code
読み取りフォント (OCR)	Machine Readable Travel Documents、OCR-font A/B
最小分解能	1次元バーコード : 0.1mm 2次元コード : 0.169mm
PCS値	0.2 以上
傾斜読み取り	ピッチ/スキュー : ±65° チルト : 360°
移動体読み取り	2.54m/s (0.33mm EAN/UPC @100mm)

読み取り深度図



環境および耐久性		[単位mm]			
		コード種類	分解能 (mm)	近方 (mm)	遠方 (mm)
深度	1次元	Code 39	0.127	0	73
		Code 39	0.254	0	184
		JAN	0.33	0	238
	2次元	Code 39	0.508	16	380
		QRコード	0.169	7	58
		QRコード	0.381	0	197

※ 深度は、周辺温度25℃でのTyp値です。

- ※ このクイックスタートガイドの記載内容は2018年10月現在のものです。
- ※ 設定などの詳細については、弊社ホームページからユーザーズマニュアルをご参照ください。
- ※ 記載内容は予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
- ※ 掲載値は弊社規定の測定方法によるものです。保証値は別途仕様書をご参照ください。
- ※ 5年保証の詳細につきましては別途仕様書をご参照ください。
- ※ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

インターフェイス設定/工場出荷時設定

•USB-HIDキーボードインターフェイス

□ USB-HIDキーボードインターフェイス初期設定
USB-HIDキーボードインターフェイスを使用する場合、スキャナ本体にUSBケーブルが接続されていることをご確認ください。

インターフェイスをUSB-HIDに変更し、工場出荷時設定に戻す	
	



□ USB-HIDキーボードインターフェイス基本設定
「キーボード言語」

	日本語		USA
---	-----	---	-----

「Caps Lock 制御」
自動制御は元の文字列が正しく表示されるようにCapsLock状態を制御します。(キーボード言語設定が必要です)

制御しない		自動制御	
-------	---	------	---

「Shift-JISの漢字出力」
コードデータがShift-JISの場合、マルチバイト文字（漢字やカナ）などを正しく出力します。ホスト側のアプリケーションにより使用できない場合があります。

Shift-JISの漢字出力する		Shift-JISの漢字出力しない	
------------------	---	-------------------	---

「出力速度の調整」
データの出力速度を調整します。短い時間を選択すると出力が早くなりますが、システム次第で全てのキャラクタを出力できなくなる場合があります。※本設定は設定後に再起動することで反映されます。

	1ms		2ms
---	-----	---	-----

4ms		10ms	
-----	---	------	---

「サフィックス設定」
出力データの末尾に“Enterキー”を付加するかしないかを設定します。

	無し		Enter
---	----	---	-------

•USB-COMインターフェイス

□ USB-COMインターフェイス初期設定
USB-COMインターフェイスを使用する場合、スキャナ本体にUSBケーブルが接続されていることをご確認ください。

インターフェイスをUSB-COMに変更し、工場出荷時設定に戻す	
	



※ USB-COMは、専用ドライバが必要です。弊社ホームページからダウンロードができます。
※ OPOSドライバについては、弊社までお問い合わせください。

•RS-232Cインターフェイス

□ RS-232Cインターフェイス初期設定
RS-232Cインターフェイスを使用する場合、スキャナ本体にRS232Cケーブルが接続されていることをご確認ください。

インターフェイスをRS-232Cに変更し、工場出荷時設定に戻す	
	



各種動作設定

•読み取り動作の設定

□ 中央読み
中央読みは、緑色エイミングの中心にあるコードのみを読み取ります。

	有効		無効
---	----	---	----



「トリガリピート」
トリガリピートは、トリガキーを押した状態で緑色エイミングが照射し、離れた時に「中央読み」を行います。

	有効		無効
---	----	---	----

•読み取りコードの設定

□ 1次元バーコード白黒反転読み取り
1次元バーコードの正転（白地に黒）、反転（黒字に白）読み取り設定をします。

	正転のみ		正転/反転両方
---	------	---	---------



反転のみ	
------	---

※ 正転/反転両方の設定は誤読の可能性があります。
※ QRコードとData Matrixは、初期設定で白黒反転も読み取れます。
※ マーキングされたコードは、読み取れないものがありますので十分ご評価してご使用ください。



□ ICAO Machine Readable Travel Documents OCR 読み取り
Passportなど 5 種類のICAO/OCRが有効となります。

	有効		無効
---	----	---	----

□ 免許証およびマイナンバーOCR-B読み取り
免許証およびマイナンバーに記載された12桁のIDをOCR読み取りします。

	有効		無効
---	----	---	----

※ OCRの設定が重複すると誤読が発生いたします。単独設定でご使用ください。
※ OCR-Bフォントの読み取り設定は、弊社までお問い合わせください。

ブザー・バイブレータ・インジケータ・サイレントモード設定

□ ブザー
「ブザー音量」

	小		大
---	---	---	---



中		最大	
---	---	----	---

「ブザーの有効/無効」

	有効		無効
---	----	---	----

「ブザー音の長さ」
ブザーが鳴動する時間を設定します。

	50ms		75ms
---	------	---	------

「ブザー音の高さ」
ブザーの音程を設定します。

	高音		低音
---	----	---	----

中音		2音 高音→低音	
----	---	-------------	---

「起動時のブザー」
スキャナ電源投入時、鳴動するブザーの有効/無効を設定します。

	有効		無効
--	----	--	----

□ バイブレータ

「バイブレータ有効/無効」
スキャナ本体に搭載された振動モータ動作の有効/無効を設定します。

	有効		無効
---	----	---	----



「起動時のバイブレータ」
スキャナ電源投入時、振動するバイブレータの有効/無効を設定します。

	有効		無効
---	----	---	----

□ インジケータLED

「インジケータ点灯時間」
読み取り成功時のスキャナ上部インジケータLED点灯時間を設定します。

	100ms		200ms
---	-------	---	-------






「起動時のインジケータ」
スキャナ電源投入時、インジケータLED点灯の有効/無効を設定します。

	有効		無効
---	----	---	----

「グッドリードエイミング」
グッドリードエイミングは、読み取りが成功した場合に2回エイミングが点灯します。

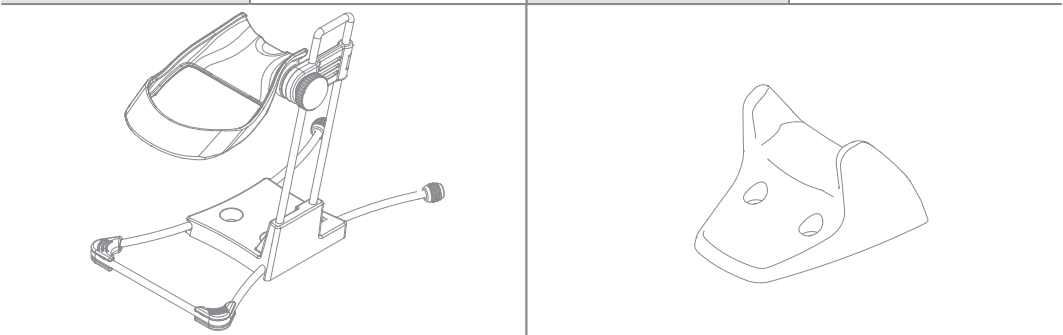
	有効		無効
---	----	---	----

□ サイレントモード
サイレントモードはトリガキーを長押しすることでブザーとバイブレーションの切替をします。

ブザー	トリガキー10秒長押し	バイブレータ	
「サイレントモード」			
	有効		無効

オプション製品

交換ケーブル	各種交換ケーブル		
ハンズフリースタンド	STD-22X	置台	ST-1S



製造元	お問い合わせ先
-----	---------

株式会社 オプトエレクトロニクス

〒335-0002 埼玉県蕨市塚越 4-12-17
TEL:048-446-1183 FAX:048-446-1184

E-mail: sales@opto.co.jp URL: http://www.opto.co.jp/



お問い合わせは、ご購入元へ
ご連絡願います。